

# 保育園の紹介

## くまの中央保育園

一人ひとりの個性を大切に、自主的に行動できる  
思いやりのある子を育てることを目指しています。

我が園は、平成22年4月熊野町より民間委託され、社会福祉法人光生会に仲間入りしました。

旧園舎は改築され、平成23年3月には、新しい園舎での保育が始まりました。平屋から2階建て園舎に変わり、最初は少し戸惑いもありました。

園の回りは緑に囲まれ、野草花を探索したり、小鳥のさえずりを聞いて、季節の移りかわりを楽しんでいます。

園の自慢は「広い園庭」、園庭を開拓して作った「菜園」です。



菜園では一年を通して、いろいろな旬の野菜を栽培しています。

- ・玉ねぎの植え付け
- ・じゃがいもの植え付け
- ・いちごの植え付け
- ・にんじんの種まき
- ・田植え
- ・芋の植え付け
- ・夏野菜の植え付け



子ども（年長）達が天気の日には毎日水やりをしてくれます。

皆で収穫をして、給食でいただくなか、嫌いな野菜でも、園で取れた物とあって、その日は残さず食すことができます。

最近では、「玉ねぎ」「じゃがいも」を使って、皆でカレーを作って食べました。

子ども達は朝登園すると、園庭に出て、自転車に乗る子、ブランコで遊ぶ子、砂場で遊ぶ子、総合遊具で遊ぶ子、皆それぞれ朝の時間を楽しんでいます。



朝からしっかりと身体を動かして、足腰を鍛え、元気な体を作って、これからの熊野町を築きあげていく大人に成長してほしいと思っています。

### 「くまの中央保育園の歌」

お日さま（ニコニコ）笑っているよ呼んでる  
おはよう！おはよう！今日は何かあるのかな？  
.....  
やさしい手をつないで  
いっしょにくまの中央保育園にあつまれ！

の歌のように、子ども一人ひとりが毎日楽しみをもって、登園できる、保育園をめざします。

### あとがき

一昔前までは、熊野の夏はクーラーが無くても過ごせたと言いますが近年の異常な暑さにはクーラー無しでは過ごせません。節電のためと無理をして体調を崩さないよう賢明な生活をしたいものです。

こまめな水分補給と十分な睡眠をとって熱中症にならないよう気をつけ、この夏を乗り切りたいですね。

市内に比べれば夜中には冷たい風が入ってくるので就寝しやすく、やっぱり熊野はいいなあと思う今日この頃です。

沖田 ゆかり

次の定例会は

9月10日(水曜日)

開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

交通安全七夕キャンペーン  
(くまの中央保育園)